

会 報

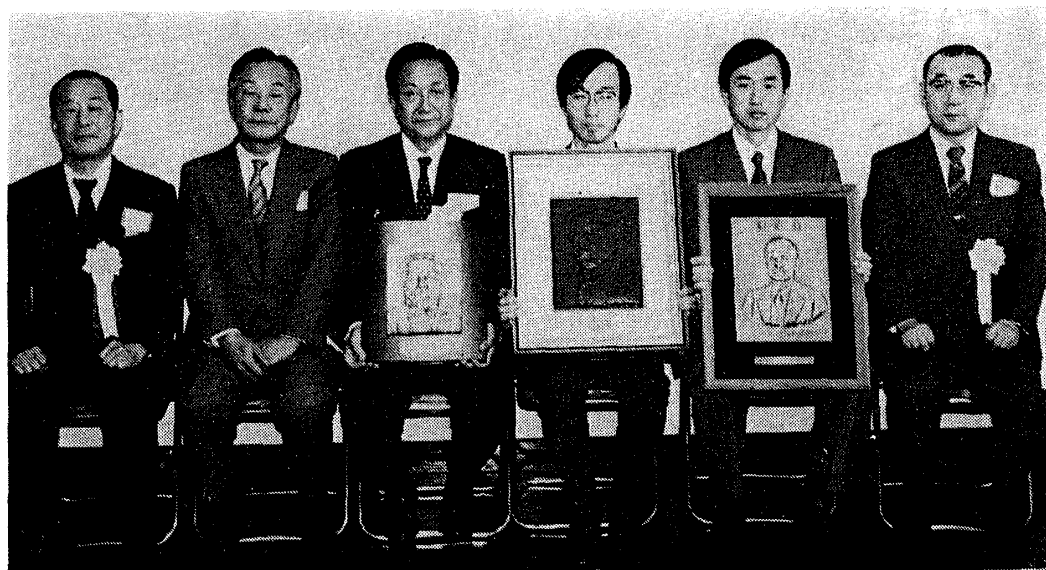
昭和58年度 日本醸酵工学会大会

昭和58年度大会は、去る11月7日から9日までの3日間、日本生命中之島研修所（大阪市北区中之島4-3-43）において開催された。会場は第1会場（講堂）、第2会場（特別教室）、第3会場（第2教室）、および第4会場（C教室）にわかれて276題の研究発表が行われた。すなわち醸造、微生物遺伝・育種、廃液処理、生物化学工学、食品工学、動植物細胞培養、酵素および酵素工学、醸酵生理、醸酵生産、微生物生態・分類および微生物分類・遺伝の一般講演と酵母の育種、醸造物の特徴香、醸酵プロセスの計測と制御、酵素工学およびエネルギー・バイオマスの各シンポジウムならびに発酵工業協会とアミノ酸核酸、および日本菌種保存連盟と微生物工業と安全対策の各シンポジウムを共催で行ない熱心な討論が行なわれた。

大会第1日目の午後5時30分からミキサー（会員懇

談会）が行なわれた。テーブルには賛助会員の寄贈による清酒、ビール、ワイン、ウイスキー、ジュース、コーラ等の飲物やお菓子、オードブル、チーズ等のおつまみが盛沢山に並べられ、午後7時までのなごやかな懇談であった。

大会第2日目は、授賞式および受賞講演が行なわれた。まず田口会長のあいさつの後、田口授賞選考委員から醸酵工学賞の福井三郎氏について、岡田授賞選考委員から斎藤賞受賞者の園元謙二氏についておよび永井授賞選考委員から照井賞受賞者の岸本通雅氏についてそれぞれ選考経過ならびに業績について報告があり、受賞者にそれぞれ賞牌、副賞（金一封）が贈呈された。なお同日5時30分から同研究所において200余名参加の懇親会が盛大に行なわれた。



左より 千畑副会長、田口会長、福井三郎氏、岸本通雅氏、園元謙二氏、駒形副会長

昭和58年度 第3回理事会議事録

日 時 昭和58年11月6日（日）18時～19時
場 所 日本生命中之島研修所（大阪市北区中之島4-3-43）

出席者 永井 史郎氏 他15名

〔報告事項〕

庶務関係：外村健三庶務担当理事は、資料にもとづいて事業、会議開催状況および会員異動状況について報告した。

編集関係：山田靖宙編集担当理事は、資料にもとづ

いて原稿受付状況、月別受付原稿と掲載状況、投稿数と掲載数および昭和59年度のトピックス委員9名を委嘱したことを報告した。

会計関係：岡田弘輔会計担当理事は、資料にもとづいて本年4月1日～9月30日までの収支中間報告を行なった。

その他：矢野圭司理事（日本微生物協会理事）は、日本微生物学協会が法人化を見送ったことおよび同協会の庶務理事に養田泰治氏が決まったことを

報告した。

黒木事務局長は、会員名簿を本年11月ないし12月早々に刊行する予定であるが、経費節減のため11月号に会員名簿を同封して発送することを報告した。

〔協議事項〕

新入会員の承認：黒木事務局長から正会員79名、学生会員38名、団体会員3社および賛助会員1社の入会申請の審議要請があり、検討した結果全員の入会を承認した。

その他

- ・岡田会計担当理事は、経常会計に短期的に資金不足が生じた場合は、期間3ヶ月以内、基金の15%

以内あるいは200万円を限度として金融機関からの借入れの裁量を一任して欲しいとの要望があり、一同これを承認した。

- ・田口会長は、経常会計の安定化および会員拡充のため資料にもとづいて、賛助会員の入会勧誘に対する協力を要請し、承認された。
- ・田口会長は、昭和59年度年次大会の一部に、英語のSESSIONを組み入れることを検討中であるとの発言があった。
- ・大嶋理事は、来年の講習会開催について技術講習会に適当なテーマおよび講師を検討中であるが、一同のご意見を伺いたいとの発言があった。

昭和58年度 第2回評議員会議事録

日 時 昭和58年11月8日(火) 12時～13時

場 所 日本生命中之島研修所(大阪市北区中之島4-3-43)

出席者 赤木 盛郎氏 他38名、委任状による者21名。
陪席者 田口会長 他5名

定足数を確認した後定款にもとづき上田清基氏を議長に選出し、審議に入った。

〔報告事項〕

庶務関係：外村健三庶務担当理事は、資料にもとづいて事業、会議開催状況および会員異動状況について報告した。

編集関係：永井史郎編集理事は、資料にもとづいて原稿受付状況、月別受付原稿と掲載状況および投稿数と掲載数について報告した。また、会員名簿

を本年11月末ないし12月早々に刊行する予定であるが、経費節減のため本誌11月号に名簿を同封して発送することを報告した。

会計関係：岡田弘輔会計担当理事は、資料にもとづいて本年4月1日から9月30日までの収支中間報告をした。また、経常会計に短期的に資金不足が生じた場合は、期間3ヶ月以内、基金の15%以内あるいは200万円を限度として、会計担当理事の裁量で借りられることを理事会決定事項として報告した。

〔協議事項〕

田口会長は、経常会計のため、賛助会員を勧誘すべく目下準備中であると報告し、各位の協力を要請した。

昭和58年度 第1回編集委員会議事録

日 時 昭和58年11月7日(月) 12時～13時

場 所 日本生命中之島研修所(大阪市北区中之島4-3-43)

出席者 小林 猛氏 他18名

陪席者 今中 忠行氏 他6名(幹事)

〔報告事項〕

山田靖宙編集担当理事は、資料にもとづいて原稿受付状況、月別受付原稿と掲載状況、投稿数と掲載数および昭和59年度のトピックス委員9名を委嘱し

たことを報告した。

〔協議事項〕

- ・総合論文には醸酵工学賞受賞論文、研究回顧等の投稿原稿を含めることにした。
- ・和文誌への投稿減少対策について：総合論文、資料、講座等の投稿については編集委員会、編集幹事会および編集理事会でテーマおよび執筆者を決め、投稿の依頼を行なうことにした。